

ていさく 貞作通信

「しっかり発言、きちんと報告します」市政に関する、ご意見・ご要望をお聞かせ下さい。メールアドレス
kyousankaneko@yahoo.co.jp

8月のバス路線のダイヤ改正で、住民に多くの影響が出ています。私は12月市議会の一般質問で、公共交通への市の対応、大町へのコミュニティバスへの延伸を求めました。

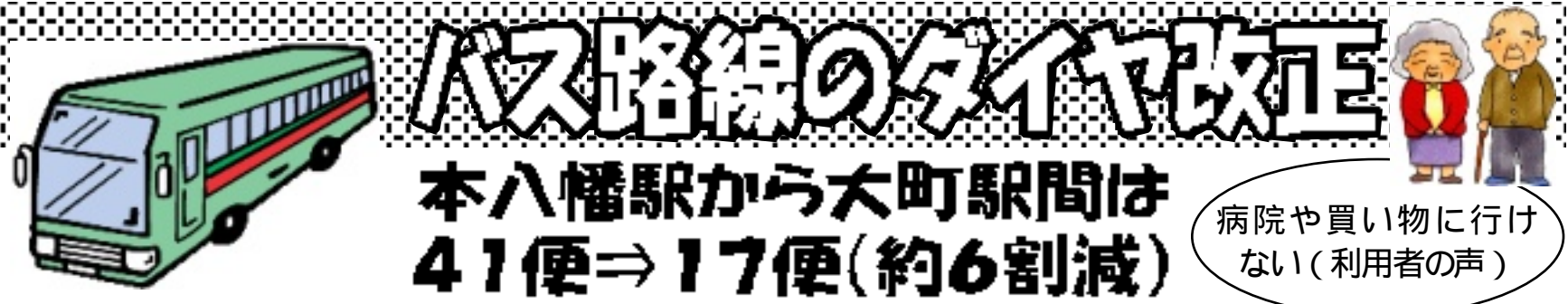


8月に市内のバス路線のダイヤ改正が行われました。

本八幡駅から大町駅間はバス本数が平日一日6割減となり、3時間一本という時間帯もありです。利用者から「勝手に減らすな。買い物や病院に行けない」との苦情が寄せられました。

利用者が少ない採算優先の改正

12月市議会で道路交通部長は「バス事業者



バス路線のダイヤ改正

本八幡駅から大町駅間は 41便⇒17便(約6割減)

病院や買い物に行けない(利用者の声)

が利用者数に合わせた路線の見直しを行った」と述べました。

大町駅方面は「利用者数が減っている。大町から市川大野駅までの利用が多く、本八幡駅まで行く人が少ない。大町から医療センター経由の市川大野駅のアksesを多くしたと聞いている」と答弁。採算優先のダイヤ改正が明らかとなりました。

私は「大町地域は高齢化も進んでいる。減便はさらに利用者を少なくし、悪循環を招く市はどうか対応するのか」とたどしました。

バス会社に要望を伝える

部長は「バスの運行については、採算性や効率性などからバス事業者が運行計画を策定する」としながらも「大町地域は市民が不便をしているとの要望があり、京成バス会社に、改めて要望していきたい」と答えるにとどまりました。

コミュニティバス大町まで 「来年度延伸を検討」



北東部地域を運行するコミュニティバス

00円です。12月市議会で、長年の要望である大町市営団地までのルート延伸を質問しました。

道路交通部長は「今年3月、市営団地内でアンケート実施した。日頃の移動や外出状況、延伸した場合の利用頻度などである。実行委員会では集計結果から、延伸計画を進める方向で検討している」と述べ、検討内容は「延伸後の運行回数やダイヤ設定、延伸に伴う経費の負担や一般バス路

市は7年前(05年度)の10月からコミュニティバスを運行。北東部ルートは往復ルート(現代産業科学館と動植物園)と循環ルート(大柏地域)を3台が走っています。運賃は大人150円、子ども1



コミュニティバスの運行ルート(市のホームページから)

私は「市民アンケートを実施したのに報告がないという声がある。延伸の検討状況も含め市民に知らせることが利用者増につながる」と指摘。部長は「報告する」と答えました。

私は「コミュニティバスを04年3月市議会で質問。市は検討を約束。04年9月、大柏議員連盟(当時6名)が市長に、大町まで導入を求める要望書を提出しました。

曾谷6丁目の外環代替地に 特養ホーム建設を求める

「特養ホームに入れない」。待機者が970人を抱える市川市。私は、国有地を活用して特養ホームを建設すべきだと、厚労省と交渉し、12月市議会の一般質問でも強く求めました。

厚労省も 不足認める

11月13日、来年度の国への予算要望を提出した日本共産党千葉県議員団。交渉の中で、私は「千葉県は特養ホームが一番少ない、都市部は土地の確保が困難。国有地を活用した建設を支援すべきではないか」と求めました（写真）。



私は、12月市議会の一般質問で「曾谷6丁目の外環代替地は24年間空き地。6200㎡の国有地を特養ホーム建設などで積極的に活用すべきだ」と強くせまり、質問しました。

まちづくり部長は「国交省から9月28日、市に代替地を取得する考えがあるか、12月28日まで回答をもとめる照会があった。」

市として国に、社会福祉法人が土地を取得しやすくするための土地の評価方法。住宅用



「待機者ゼロをめざす会」の署名数は、11月末で8500筆を超えました。

地として整備した除去の費用負担。土地処分の方法について、照会をした。評価については財務省との協議、整備費用の負担について国は困難。処分は一般競争入札の回答があった。社会福祉法人の一体的活用は、非常に厳しい条件となっている」と答弁しました。

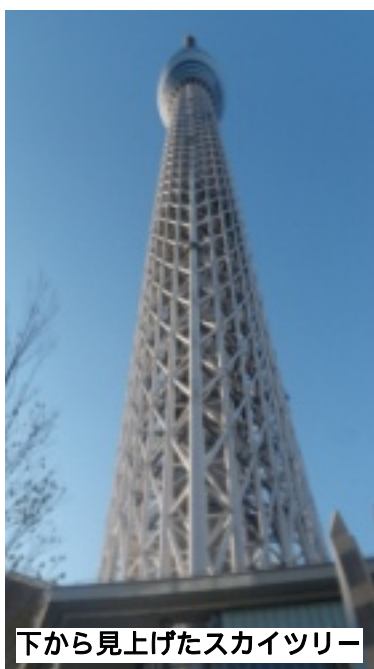
公有地全体 の中で検討

私は「厳しいこのことだが、土地は税金で取得、市も国有地ということで固定資産税を免除してきた。市民に活用させるのは当然ではないか。今後、どのように対応するのか」

部長は「取得条件について正式な回答があった場合、今後対応を検討する」との答弁に、とどめ、福祉部長は「条件が整った公有地があった場合には、事業者の参入意向も踏まえ、検討していきたい」と答弁しました。

地上634mのスカイツリー

スカイツリーを見てきました。12月19日、雲ひとつない快晴。エレベーターで、アツという間に展望デッキ到着です。人がいっぱい、平日でも落ち着いて見られませんでした。



下から見上げたスカイツリー

仕事
くらしの
悩み

お気軽に 相談を

編集後記

連絡先 金子貞作 337-6184 (夜間)

保育園建設は 6個所建設予定

保育園の待機児童数が多い市川市。待機児解消を求める声にこたえて、12月議会では大和田に一個所（60名定員）の建設補助金が計上されました。

今度の計画について、私の質疑に対し、こども部長は、下貝塚や南大野など5個所を2ヶ年で整備を予定している。これと併せて待機児解消になると答弁しました。



12月市議会と総選挙の同時進行で、慌ただしい日があったという間に過ぎました。結果は、一議席減で残念です。自力が足りないことを痛感します。どこをどう改善すれば強く大きな党をつくれるのか、率直なご意見をお寄せ下さい。大町市営住宅までコミュニケーションバスを検討中です。バス導入は9年前、大町団地の皆さんから要望が出ましたが、駅に近いということで団地まで延ばせませんでした。今回は実現しそうです。

厚労省と交渉する千葉県議員団、私は、特養ホーム建設問題で発言（11月13日）